

富士と湖の自然をみつめて

西湖コウモリ穴コウモリ越冬調査 モモジロコウモリも見つかりました

12月から続けている西湖コウモリ穴でのコウモリ調査で、2月にはウサギコウモリが2頭見つかったことを3月号の広報で報告しましたが、3月13日(全域調査)と15日(一部調査)に行った営業開始前の最後の調査結果を報告します(29日には営業開始後の調査を行う予定です)。

12月には奥に設定してある年間保護区の中だけで、それもキクガシラコウモリだけが1頭確認されましたが、今回は保護区内には5頭のみ、手前の溶岩ドーム付近の柵の外に1頭がまとまって見られました。通路沿いにも2頭いたので、キクガシラコウモリが合計2頭いたことになり、これまでで最高となりました。一方、ウサギコウモリも2月と同じく保護区内のほとんど同じ場所で2頭が見つかりました。冬眠から覚める直前の時期でしたので、ウサギコウモリの移動とDNAの調査を行っている日本大学大学院の吉倉智子さんと中川雄三さんが捕獲し(捕獲許可をもらって山梨県や静岡県の調査をしています)採血して標識した後元の場所に戻しましたが、2頭とも数分後には耳をたたんで眠り始めましたので、元気に春を迎えどこかで再び見つかることを期待しています。

さらに翌14日の日に朗報が入りました。営業開始の準備で教育委員会の方と一緒に洞内の亀裂をチェックしていた西湖コウモリ穴事務所長の三浦吉彦さんが、割れ目に潜っていた「小さなコウモリ」を見つけたと連絡を下さいました。早速15日に中川さんと渡辺で調査に行き、「モモジロコウモリ」であることを確認しました(写真)。この種は西湖コウモリ穴の開業前に都留文科大学の今泉吉晴先生が見つけれられていましたが、久しぶりの記録で大変喜びました。これで合計4種が越冬に利用していたことになり、コウモリ達にとって大事な越冬場所になっていることがわかりました。天井に鈴なりになっていたという昔の話にはまだ遠いですが、コウモリと共存している観光地として少し前進したと思います。



富士河口湖町公認ネイチャーガイド第1・2期生の更新研修

2回目となる更新研修が3月10日に行われ、午前中は雪がぱらついていましたが精進湖湖畔の遊歩道での地質と野鳥を中心としたフィールド研修を、午後は西湖野鳥の森での室内研修が行われ、最後に更新課題に取り組んでいただき終了しました。精進湖畔のフィールド研修では、西湖畔とはまた異なる様子溶岩地形が見られ、御坂山地との違いや青木ヶ原溶岩流の先端部の様子などの地学的な内容を元山梨地学会会長口野道男先生から、アオゲラの鳴き声やキツツキの巣穴など鳥の生態について、また、精進湖に見られたギギなどの魚類、青木ヶ原で見られた動物の痕跡などについて日本野鳥の会富士山麓支部の中川雄三さんから指導をしていただきました。午後の室内研修では、主に地学的な内容について口野先生から、最近先生が訪れたマレーシアボルネオにあるアジアでもっと高い4000mを越えるキナバル山と富士山の地質構造の比較から岩石の性質等について教えて頂きました。1・2期生の方々は熱心な方ばかりで、多くの鋭い質問に、口野先生から「皆さんよく勉強されていて、とても感心し心強い」との言葉をいただきました。



ショート・ニュース

- ・富士河口湖町主催ネイチャーガイド研修会(第3期)が2月24日で終了し、3月24日には第3期生の第1回研修会が精進湖周辺で行われました。
- ・昨年NHK甲府に取材していただいたミヤマシジミとアリの共生の様子が、3月23日ハイビジョン特集「富士山」の中で全国放映されました。4月10日のプライム10「富士山」でも流される予定です。また、7月には再構成されて「さわやか自然百景」として放映される予定です。
- ・富士河口湖町周辺のイノシシやサル調査でお世話になった東京農工大学の丸山直樹教授が3月で退官されることになり、退官記念講演会などが3月18日に行われました。
- ・4月23日東京の代々木公園で開かれるアース・デイの催しで講演することになりました。



ご意見・ご質問は、TEL(FAX) 0555- 20- 3510 河口湖フィールドセンター 自然共生研究室まで

女と男の情報コーナー



男女共同参画プラン策定のための 町民アンケート調査から

男女共同参画基本法が施行されて、6年余が経過しました。果たして、男女共同参画社会は、深く浸透したでしょうか。ご承知のように、わが町では、平成17・18年の2カ年をかけて、男女共同社会基本計画の策定を進めております。策定委員会では、昨年12月、男女共同参画社会に関する住民意識調査を実施しました。ここに、その調査結果がまとまり、調査報告書が作成されました。そこで、町民の皆さまに調査の概要をご報告し、検討の一助にさせていただきたいと考えています。質問別に継続してお知らせしていきます。

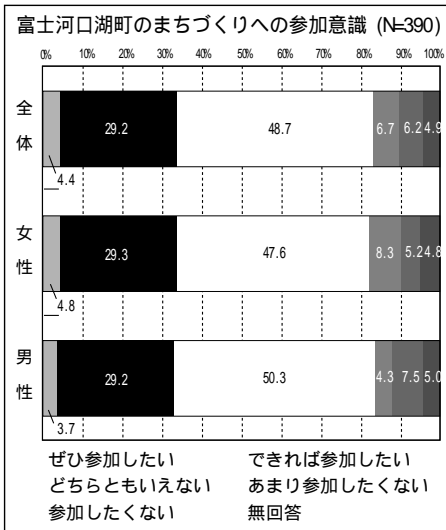
なお、調査にご協力いただいた皆さまに厚くお礼申し上げます。

【調査の仕様】アンケート方式

調査対象 町内に住む20歳以上の男女千人
抽出方法 住民基本台帳から無作為
回答率 39%（郵送、督促なし）

『一般的な質問』

まちづくりへの参加意識



『普段の生活における考え方』
課題としたい項目は、「父親には、家庭を養い守る責任がある」が第1位で、以下、「もっと地域内で子ども同士が遊んでほしい」、「公園など、もっと地域内に子どもの居場所がほしい」、「地域の安全性に不安がある」、「核家族は少子化の原因になっている」、「男の子は男らしく、女の子は女らしく育てるのがよい」、「もっと地域内で家族間の交流があつてほしい」など、次世代育成支援対策と連携した課題が浮き彫りとなった。

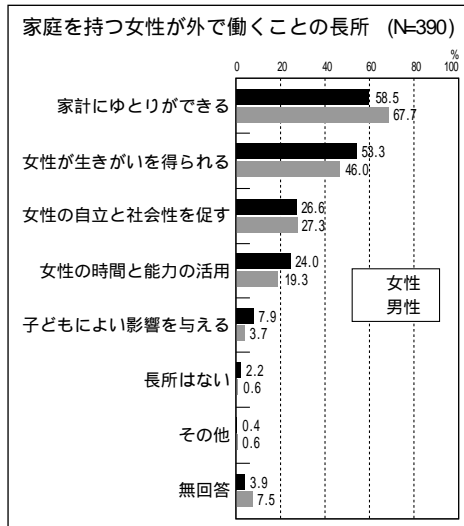
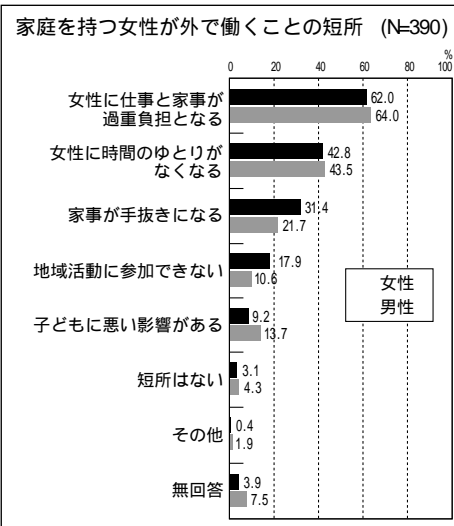
『家庭に関する問題』
家庭での家事負担の実態

(単位：%)

	女性 (N=565)			男性 (N=664)		
	自分	配偶者	同程度	自分	配偶者	同程度
掃除	83.7	1.9	10.8	3.5	72.3	19.7
洗濯	86.9	1.9	6.7	2.1	85.2	7.8
食事の支度	88.7	1.6	5.0	1.7	85.4	7.5
小さい子どもの世話	44.6	0.5	9.6	0.9	40.1	16.6
高齢者などへの介護	29.0	0.9	8.5	1.4	27.9	12.8
学校行事への参加	48.7	1.4	6.7	2.7	39.3	16.6
地域の活動	23.5	34.3	32.2	54.1	11.1	28.3

出典：平成17年度山梨県男女共同参画に関する県民意識・実態調査

家庭を持つ女性が外で働くことの長所と短所



介護が必要になった場合
誰に介護してほしいかについては、男女の意識で大きな差が出た。「配偶者」に介護してもらいたい意向は男性60%、女性30%で30ポイントもの大差が付き、男性の妻に介護をしてもらいたい強い意向がうかがえる。

以下次号へ続く

町男女共同参画プラン策定委員会

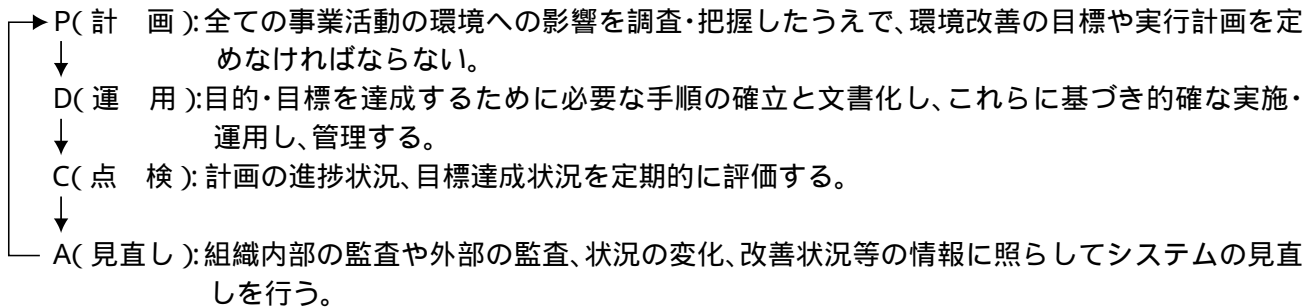


ISO14000シリーズとは？

ISO14000シリーズは、組織活動が環境に及ぼす影響を最小限に食い止めることを目的に定められた環境に関する国際的な標準規格です。富士河口湖町役場ではその中の規格の一つであるISO14001を取得しています。

ISO14001規格の概要

- ・あらゆる種類、規模の組織に適用可能で、国際的に通用する規格です。
- ・組織の最高責任者(町長)が「環境方針」を定め、環境負荷の低減を約束し実施するトップダウンの側面と、現場からの改善提案などのボトムアップの側面を併せ持つ全員が参加するシステムです。
- ・P D C Aサイクルによる環境改善を継続的に推進するシステムです。



- ・第三者機関(外部審査機構)がISO14001の規格に適合しているかどうかを審査します。

富士河口湖町の重点テーマ(環境方針より～必ず実施する事、町長が宣言～)

- (1) 国際的観光地にふさわしい環境の保全と創出
 - ・湖水の水質保全や公園整備、沿道緑化や景観整備を進めます。
 - ・美化清掃の推進と、環境にやさしいイベント運営に取り組みます。
- (2) 事務活動及び事業実施における環境負荷軽減の取り組み
 - ・電力、水、事務用紙等を有効に利用し、省エネ省資源化を進めます。
 - ・リサイクルの推進により廃棄物の減量と有価物の回収を進めます。
 - ・環境への負荷の少ない事務用品等の調達(グリーン調達)を拡大します。
 - ・公共工事における環境配慮を推進します。
- (3) 町民との交流を通じた環境保全意識啓発
 - ・環境マネジメントシステムの拡大により、循環型社会の実現に向けた全町的な取り組みを進めます。
 - ・職員の教育研修の実施並びに町民の環境学習機会を拡大するとともに、環境マネジメントシステムに関する情報を積極的に公開します。



町民の皆さんへのお願い

- ・町有施設を使用する際には、ゴミの持ち帰り、消灯、止水に気をつけ、省エネ省資源への協力をお願いします。
- ・自動車のアイドリングの防止とエコドライブを心がけましょう。
- ・その他、環境に与える負荷の影響(環境に対する悪いこと)を出来るだけ減らす工夫をしましょう。



花と人のハーモニー

No.9



もう春です。花植えの準備をしませんか？！ まずは健康な土づくりが大切です。"

近年、地球温暖化は目には見えませんが着実に進んでいます。今こそ一人一人が温暖化をもたらす二酸化炭素の排出量を少しでも減らす努力が必要ではないでしょうか。ご家庭から出るごみを焼却するときには燃料を使います、水分が多い生ごみは焼却炉の温度を下げるのでより多くの燃料を消費し、二酸化炭素を排出します。生ごみは健康な土作りにはなくてはならない資源です。

そこで今回はコンポスト(生ごみ処理容器)を使った生ごみ堆肥(土)づくりをご紹介します。
【町に生ごみ処理容器設置補助制度があります。】

置く場所

(南側で日当たり、排水、風通しのよいところ)

設置方法

(容器は10~20cm埋めるが中心部をさらに深く掘り下げると生ゴミを多く処理できる。)

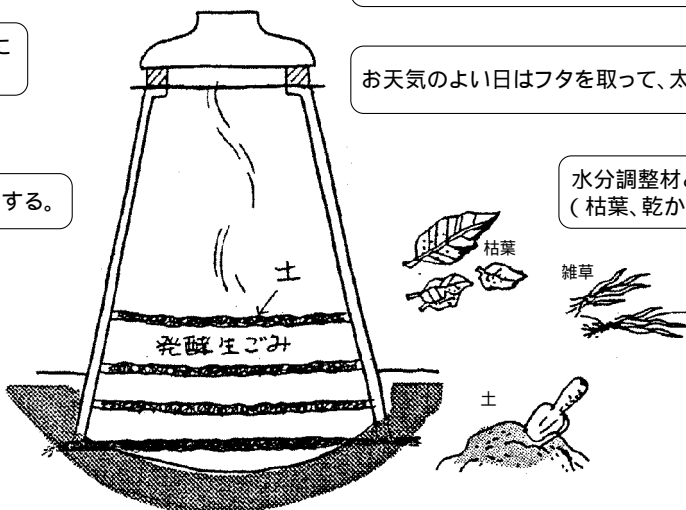
つねに風が容器の中に入るようにする。

お天気のよい日はフタを取って、太陽光を入れる。

寒冷紗などで虫よけする。

水分調整材として使う。
(枯葉、乾かした雑草)

スコップ等で時々、掘り返し空気を入れる。



生ごみは水切りをしっかりと!水分は50~60%くらいがよい。(水分50~60%とは、手でギュッとしぼり、水気を感じる程度)

健康な土づくりができたなら、「花の種銀行 本店(役場3F環境課)」に行って種を借り、きれいな花を咲かせてみませんか。

その他、「まちなみ飾花補助」、「生ごみ処理容器・生ごみ処理機補助」制度もありますのでご利用ください。詳細及び申請方法につきましては、お気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ 環境課 72-3169(直通)

富士河口湖町クリーンアップキャンペーン

湖畔を中心に、町全域について一斉に清掃を実施することにより、美化意識の高揚と河口湖及び西湖、精進湖、本栖湖の環境美化をはかりましょう。

これまで河口湖・西湖クリーンアップキャンペーンとして行っていたものを、今年からそのエリアを拡大して「富士河口湖町クリーンアップキャンペーン」として実施します。

今年は4月23日(日)に行いますので、皆様のご参加ご協力をよろしくお願いいたします。

河口湖地区

日時 4月23日(日) 午前8時30分~

雨天の場合は中止。防災無線等で連絡します。

場所 船津地区 大池公園に集合 小立地区 八木崎公園に集合
大石地区 大石公園に集合 河口地区 河口湖美術館駐車場に集合

勝山地区、足和田地区、上九一色地区については、時間・場所等をチラシでお知らせします。



0歳～3歳向け「読み聞かせ会」のおしらせ
 ブラウンベア 英語の読み聞かせ会

日時 4月11日(火)午前 10時30分
 場所 勝山ふれあいセンター

今まで中央公民館和室で行っていましたが、4月～6月は勝山ふれあいセンターで行います。

小学生向け英語の読み聞かせ会も5月からスタートします!

日時 毎月第3土曜日 午後1時30分
 場所 勝山ふれあいセンター

うさぎのおやこ 日本語読み聞かせ会

日本語の読み聞かせ会は7月から始まります。英語・日本語とも7月からは新町立図書館で行います。又、大石・河口分館の読み聞かせ会も7月から始まります。日程は広報でお知らせしますのでおたのしみに。

河口湖ウォーキング協会・会員募集!



ウォーキングをする方が多くなってきています。時折「どうすれば会員になれますか」と聞かれますが、むずかしい手続きや資格は一切ありません。

近くの会員か、教育委員会社会体育係(電話73-1220)に申し込んでください。

年会費は、1,000円。定例行事は、毎月1回県内各地を10キロぐらい楽しく歩きます。

犬の登録と狂犬病予防注射について



平成18年度の犬の登録と狂犬病予防注射を下記の日程で行います。生後3か月以降の犬は、必ず最寄りの会場で登録と注射を済ませてください。

日時と場所

4月11日(火) (名執獣医師)	大石出張所	9時～12時
4月13日(木) (堀内獣医師)	小立福祉センター	9時～12時
4月14日(金) (名執獣医師)	西湖公民館	9時30分～9時50分
	根場みはらし前	10時00分～10時15分
	リゾトくわるび	10時30分～10時45分
	西湖ドライブイン	10時55分～11時10分
	足和田出張所	11時20分～11時50分
	大嵐出張所	13時20分～13時40分
4月17日(月) (堀内獣医師)	精進本村	9時45分～10時00分
	精進移住地	10時15分～10時40分
	本栖	11時00分～11時30分
	富士ヶ嶺	13時00分～14時00分
4月18日(火) (名執獣医師)	河口出張所	9時～12時
4月19日(水) (名執獣医師)	勝山出張所	9時～12時
4月21日(金) (名執獣医師)	富士河口湖町役場	9時～13時 14時～15時30分

手数料等

	登録済	新規登録	再登録
登録手数料	—	3,000円	1,600円
予防注射料	2,850円	2,850円	2,850円
注射済票交付手数料	550円	550円	550円
合計	3,400円	6,400円	5,000円

尚、随時(後日獣医訪問)で受ける注射料金は4,050円、2頭目からは3,550円となります。



円滑な受付のため、お釣りが出ないようにご協力ください。
 首輪が抜けないう、きつめに締めてお越しく下さい。

犬の放飼いは、周辺住民に大変な迷惑をかけます、必ずつないで(夜間も)飼いましょう。(県条例でも禁止されています。)

犬を散歩させた時、ふんをしたらきちんと後始末をしましょう。

「富士山火山防災避難マップ」説明会

富士山は清らかな水や素晴らしい景観などを与えてくれる大切な山です。

一方で、これから噴火するかもしれない活火山でもあり、その火山防災のためには火山災害がどういうものかを知る必要があります。「富士山を知る」と題したガイドブックを平成16年にお配りしました。

その後、国の富士山広域防災検討会の最終報告をもとに防災や避難に関する内容を含めた火山防災マップの作成を進めてきました。

この度、住民の皆様にお配りしました「富士山火山防災避難マップ」の内容等についての説明を次のとおり開催します。多くの皆様のご参加をお願いたします。

日時 4月18日(火)午後6時～7時30分

会場 郡内地場産業振興センター

主催 富士山火山防災協議会

【問合せ先】管理課防災係 72 6 0 1 3

河口湖交番ふれあい連絡会が発足！

河口湖交番ふれあい連絡会(小佐野昭二(会長)は昨年11月14日、地域で様々な活動を行っている皆さん10名で発足し、河口湖交番と連携しながら、地域での身近な犯罪や事故防止のために活動を始めています。また、この活動が地域の皆さんの目に触れることにより犯罪等への抑止になると、帽子と腕章を揃え、不審者対応のバトロール等を行っていただいています。



「放置駐車違反の取締りが変わります。」

改正道路交通法(平成18年6月1日施行)

違法駐車は、交通事故を誘発したり、交通渋滞の原因となるなど交通の円滑を阻害する社会問題となっており、国民生活に著しい弊害をもたらしています。

そこで、平成18年6月1日から、改正道路交通法が施行され、放置駐車違反に対する規制が強化されます。

1 使用者への責任追及が強化されます。

放置違反金制度の新設
放置駐車違反が確認された車両について、運転者が反則金を納付しない場合などには、その車両の所有者など(一)に対して、放置違反金(反則金と同額)の納付が命ぜられます。

さらに、放置違反金納付命令を繰り返し受けた常習違反者には、一定期間、車両の使用を制限する命令がなされます。

法律上は、車両を使用する権限を有し、車両の運行を支配、管理する「車両の使用者」が命令の対象となります。

督促・滞納処分及び車検拒否制度の新設
放置違反金を滞納して公安委員会から督促を受け、指定期限までに納付しなかった場合は、

滞納処分による強制徴収の対象となり、財産の差押えを受けることとなります。

また、放置違反金が納付されなければ、車検を受けることができなくなります。

2 民間の駐車監視員が放置駐車違反の確認を行います。

放置車両の確認等事務の民間委託制度の新設
民間の駐車監視員が巡回し、放置駐車違反の車両を確認した場合は、その車両に確認標章を取り付けます。(確認標章の取付は警察官もを行います。)

駐車監視員は、地域住民の意見・要望等を踏まえて警察署長が策定、公表したガイドラインに定める場所・時間帯を重点に活動します。(ガイドラインは、施行前に公表します。)

3 悪質・危険、迷惑な違反に重点を置き、短時間の放置駐車も取り締まります。

1台1台の駐車は短時間でも、そのような駐車が行われれば、交通の大きな妨げになるほか、事故の原因にもなります。

そこで、放置駐車違反の車両については、駐車時間の長短にかかわらず、確認標章を取り付けることとし、安全で、円滑な交通の実現を図ります。



問合せ先 富士吉田警察署 (22) 0 1 1 0 (